

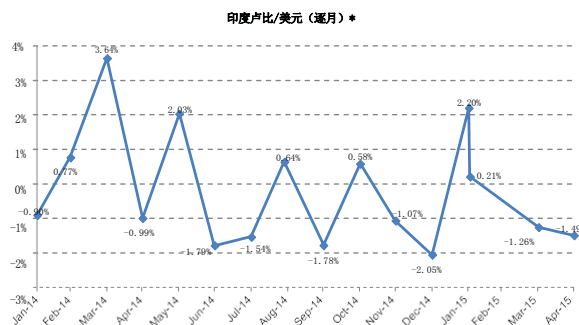
1 年 BRIC 指数比较*

印度的 SENSEX 在 BRICS 中排第二 (1 年)



按照降序排列 (2014 年 4 月 30 日至 2015 年 4 月 30 日): SHCOMP (上证综合指数)、MICEX (莫斯科证券交易所指数)、BSE Sensex (孟买证券交易所) 和 IBOVSPA (巴西圣保罗证交所指数)。

印度卢比/美元走势图 (2014 年 1 月至 2015 年 4 月)**



*来源: Bloomberg

** S&P

2015 年 4 月 FII 达到 148.4 亿美元

二月境外机构投资额为 24 亿美元左右, 使得今年总额达到 148.4 亿美元。

Sensex 和 Nifty 在 2015 年 4 月下降

BSE Sensex 在 4 月出现下降, 并以 27011 点收盘, 而 Nifty 以 8,181 点收盘 (截至 2015 年 4 月 30 日)。

莫迪政府提高印度评级展望, Fitch 凭借稳定前景保持评级

评级机构穆迪政府肯定了印度对 BAA3 的主权评级, 且将评级展望从“稳定”提高至“积极”。Fitch 凭借其“稳定”的前景, 从而保持了印度的“BBB -”信用评级, 并认为改革是否能实现更高的增长将取决于实际的实施情况。

印度外汇储备达到纪录最高值 - 2015 年 4 月

因央行寻求通过巩固经济, 来避免可能的卢比疲软和经常账户赤字引起的问题截至 4 月 24 日当周, 印度的外汇储备上涨了 14 亿美元, 从而达到 3446 亿美元, 创历史新高。

世界银行和 IMF: 2015 年印度将超过中国, 并成为世界上增长最快的经济体

国际货币基金组织 (IMF) 和世界银行 (World Bank) 分别报道, 印度今年及明年的经济增长, 会比此前所预期的更好, 并且会在 2015 年超过中国, 从而成为世界增长最快的主要经济体, 并在 2016 年将差距进一步拉大。货币机构见证了印度今年的增长上升到了 7.5%。

莫迪政府总理结束了为期九天对法国、德国和加拿大的访问, 取得了巨大成功

莫迪政府总理为鼓励对印度的投资, 在法国、德国和加拿大进行“印度制造”宣传活动。

法国 - 国防、能源和基础设施在巴黎占据核心地位, 莫迪此行与法国总统乘船进行访问, 并与法国商界领袖进行交流。此次访问之后, 空中客车集团可能会增加其从印度公司采购的航空航天部件量 (未来五年中大约 20 亿美元)。印度和法国也签署了旨在早期进行民用核合作的协议。

德国 - 莫迪政府总理下午会见了德国总理安格拉·默克尔, 并参加了被公认为是世界上最大的工业权威集会之一的汉诺威工业博览会开幕典礼, 印度今年是其合作国家之一。莫迪政府总理宣布将学习德国作为欧洲制造业中心所起到的主导作用。虽然两国政府达成了加强在能源、技能发展、科技等领域合作的公告及莫迪政府推行“数字印度”和“清洁印度”等计划的公告, 此次访问并未签署正式协议。

加拿大 - 莫迪政府总理的加拿大之行是 42 年来第一个由印度总理率领的对加拿大进行的双边访问。总理第一天在加拿大卡梅克公司 (加拿大最大的铀生产商), 签署了一项价值 2.8 亿美元的、为印度的核反应堆供应铀燃料的五年协议。这份长期协议意味着萨斯喀彻温省的卡梅克公司将向印度出售 710 万磅铀, 直至 2020 年, 此举也正式结束了加拿大向印度出口核材料的长期暂禁。

印度 Sans, 新兴市场是全球股票的黑洞—瑞银财富管理

当华尔街已达到纪录最高值时, 新兴市场仍是全球股票大局中的黑洞, 受央行印钞和经济体复苏的刺激, 欧洲股市处于 7 年最高峰, 日本市场处于 15 年最高值。由于经济增长提高和公司盈利及其他因素, 瑞银财富管理的首席信息官 Jorge Mariscal 先生分配到新兴市场规模较小, 但有意分配印度较多。

CPI 和通货膨胀

三月份的 CPI 通胀率同比略微下降至 5.2%, 而二月份同比下降至 ~5.4%。三月份核心通货膨胀率略微从二月 4.12% 降至 4.11%。迄今为止, 非季节性的降雨没有影响食品通货膨胀。今年整体来看, 通货膨胀率从上个财政年度的 9.5% 下降到 2014-15 年度的 6%。

UTI International (Singapore) Private Limited (以下「UTI IS」)は、シンガポール金融庁(MAS)の規制を受け、資本市場サービスライセンスを保有し、ファンドマネジメントに関する規制対象業務を行っています。UTI IS は、このようなレポートの完全性や正確性に関して、一切の責任を負わないものとします。レポートは、株式のオファーに相当するものではなく、推奨、意見の主張、広告でもありません。ステートメントの内容は、特別な目的、金融機関やこのステートメントを受け取る特定の人のための特別なニーズに関係なく、情報提供のみを目的としており、そのような人には、ファンドの株式の購入契約を行う前に、金融アドバイザーからのアドバイスを求めることをお勧めします。もしそのような人がそのようなことを行わなかった場合、その人はその投資が自分に適しているかどうかを慎重に考慮すべきです。ここで述べられているファンドの過去の業績は、将来的な業績を示唆しているとは限りません。

ここで説明されているファンドは、シンガポール金融庁(以下「MAS」)によって認められた制限された計画であり、機関投資家(用語は証券先物法(第 289 条)(以下「SFA」)で定義されている)および適格投資家(用語は証券先物法(第 289 条)(以下「SFA」)で定義されている)にのみ提供または販売されています。免責金融アドバイザーとして、UTI IS は、FAA の下、規則 33、34、35、36 または金融アドバイザー法(以下「FAR」)の他の規則に従って、「機関投資家」「適格投資家」「海外投資家」「シンガポール国民ではない」「シンガポール永住者ではない」「シンガポール国民または永住者に全てまたは一部依存していない」シンガポール国外に住む個人、またその他の例としては、シンガポールに商業拠点を置いているいないまたは物理的に所在していない人)に関して対象となる免責に基づくことができます。

www.utifunds.com にアクセスしてください